

第39回栃木県女子サッカー選手権大会
(兼)第42回関東女子サッカー選手権大会栃木県予選
要 項

1. 目的：県内の女子サッカーの技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学1年生以上の登録選手を対象とした県内で最も権威のある単独チームの大会として実施し、第42回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会関東地区予選大会に出場する栃木県代表チームを決定する。
2. 主催：公益社団法人 栃木県サッカー協会
3. 主管：栃木県女子サッカー連盟
4. 期 日：令和2年7月26日(日)・8月2日(日)
5. 会 場：7月26日 栃木県グリーンスタジアムサブグラウンド
8月2日 宇都宮市サッカー場(平出)
6. 参加資格
 - (1) 公益財団法人日本サッカー協会に登録している単独チームであること。
 - (2) 2008年(平成19年)4月1日以前に生まれた選手であること。小学生は出場できない。
また、中学生以下の選手だけの大会参加申込は不可とする。
 - (3) 外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
 - (4) 選手証：電子登録選手証(写真貼付)をプリントアウトして持参する。
試合会場に持参しない選手は出場できない
 - (5) その他：参加資格に違反し、その他不都合な行為があったときは出場を停止する。
7. 競技方法
 - (1) ノックアウト方式による。
 - (2) 試合時間は、80分インターバル10分とする。
 - (3) 勝敗が決しない場合は、1回戦・3位決定戦はペナルティーキック方式により次に進出するチームを決定する。決勝戦においては20分(前後半10分)の延長戦を行い、尚決しない場合はペナルティーキック方式により勝者を決定する。
8. 競技規則
 - (1) 本年度 公益財団法人日本サッカー協会制定の競技規則による。
 - (2) 競技人数：11名(最小人数7名)
 - (3) 選手交代：各試合前に最大9名の交代要員を登録し、そのうち7名まで主審の許可を得て交代できる。
試合が途切れる回数を減らすため、試合中の交代は各チーム最大3回とする。
加えて、ハーフタイム時にも交代することができる。
ただし、延長戦時は追加で1名の交代が認められる。(それまでにすべての交代要員を使い切っていない場合でも)
 - (4) ベンチ入りできる人数は：26名(選手20名、役員6名)
 - (5) 本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、以後の処置は大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

- (6) 大会期間中に警告を2回受けた選手は次の1試合に出場できない。
- (7) 試合球：5号検定級
- (8) メンバー提出用紙は、試合開始60分前までに本部に提出すること。

9. 審判：栃木県女子サッカー連盟派遣審判員及びチーム所属審判員が行う。
各チーム2名以上の審判員を帯同させること。

10. 表彰

- (1) 優勝チームには優勝杯（持ち回り）・表彰状を授与する。準優勝、3位のチームには表彰状を授与する。
- (2) 本大会優勝チームは、第42回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会関東地区予選大会への出場資格を獲得する。
- (3) 表彰式は、決勝戦終了後同会場にて行う。

11. 参加申込：参加申込書に必要事項を記入し、下記宛先にメール送信すること。

- (1) 参加申込みし得る人員は、各チーム役員6名・選手30名を最大とする。
ポジションについてはGK・DF・MF・FWと記入すること。
- (2) 申込締切日：**令和2年7月10日（金）必着**
- (3) 申込先：栃木県女子サッカー連盟 大会事務局

12. 参加料：15,000円（代表者会議時に支払うこと。）

13. 選手変更：申込締切以降の変更は認めない。

14. ユニフォーム

- (1) 正の他に異なる色のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)を参加申込書に記載し各試合に必ず携行すること。又、申込締切以降の変更は認めない。
- (2) 背番号は、参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。

15. 代表者会議：令和2年7月15日（水）19：00

栃木県サッカー協会事務所 必ず出席すること

16. 組合せ：昨年度成績により決定する。

17. メンバー表：参加申込書を各試合3部つつプリントアウトして持参し、必要事項を記入後、各試合開始60分前までに本部に提出する。
交代用紙は、添付の物を使用する。

18. その他

- (1) 監督会議は、各試合60分前に会場本部において行う。
- (2) 本大会参加者は、各自スポーツ傷害保険に加入済みであること。
- (3) 試合中の負傷等は、各チームの責任において処置するものとする。
- (4) コロナ感染防止について、女子連盟大会開催ガイドラインに沿って運営し、選手・スタッフ・保護者の方を含め、すべてを遵守すること。